

社会・労働関係リンク集の「注目サイト」

OISR-Watch2000年6月13日号

鈴木玲

今回から、社会・労働関係リンク集のなかの「注目サイト」を紹介します。「注目サイト」は、内容が充実したものだけに限りません。サイトの構成、デザイン、使いやすさなど、他のサイトのモデルになると思われるものを「注目サイト」に含めたいと思います。

今回は、「[単位労働組合－製造業](#)」に掲載されている「[ミノルタ労働組合](#)」を紹介します。

このサイトは(失礼ですが)一見ぱっとしないサイトです。前回のコラムの単位労働組合のタイプによれば、このサイトは、「組合員専用」と「教育・宣伝(教宣)」の混合タイプであるといえます。また、更新日が記されていないのでわかりませんが、日にちが記されているページを見る限りあまり更新は頻繁ではないようです。

トップページの目次は、

- ・これがミノルタ労組
- ・専門部のページ
- ・コミュニケーション
- ・中期運動方針
- ・組合ってなに？
- ・機関紙あしなみ

とシンプルな構成になっています。そのうち、「コミュニケーション」、「機関紙あしなみ」は 組合員専用でパスワードが要求されます。「これがミノルタ労組」、「中期運動方針」、「組合ってなに？」は、それぞれ、組合紹介、運動方針の解説、労働組合の意義についてのページで、他の労働組合サイトにもよくみられるページです(但し、文章がソフトで親しみやすいものになっている)。

では、なぜこのサイトを「注目サイト」するのでしょうか？その理由は、「専門部のページ」が他の組合サイトより充実していることです。

(専門部活動)

書記局、労働政策部、労働企画部、組織部、経営対策部、福利対策部、情報宣伝部、文化教育部
(層別活動)

女性分科会、みのる会(中高年の組合員を対象とした組織)

これらの専門部組織がそれぞれページを持っていて、活動内容紹介や情報の提供をしています。特に、経営対策部、福利対策部、女性分科会のページが充実しています。女性分科会は1つの独立したサイトとも見ることができ、セクハラ、育児、年金関係のページや、ジェンダー関連のリンク集があります。その他のページも、各専門部の活動を簡潔に分かりやすく紹介しています。一般組合員からみると、労働組合の組織は分かりにくいものですが、このサイトは組合組織を分かりやすく、親しみやすい形で紹介しています。

労働組合サイトには、デザインなどでこったものが多くありますが、役員紹介や正式な文書が中心で

組合の「顔」が見えにくい印象を受けます。ミノルタ労組のサイトは、デザインはシンプルですが、組合の「顔」が見えてくるサイトだといえます。

[Last Modified:2000.2.26]

Cannot Open Index File "/home/.sites/28/site1/web/cgi-bin/npc.cgi/counter/count.idx" since 1999.7.24

[OISR-Watch Columns \(Table of Contents\)](#) [次のページへ](#)

[法政大学大原社会問題研究所\(http://oisr.org\)](http://oisr.org)
